



# あかまつ

令和4年度

第13号

令和4年6月1日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

## 6月に入りました

6月に入りました。本格的な夏を目前にして、学校の内外の木々の葉も緑が増し、勢いのある成長が感じられます。5月は日によっては25度を超え汗ばむ日もありました。一方で昨日のような雨の日もありますので、熱中症対策とともに雨の備えが必要な季節になりました。

6月は学校にとっての充実期です。地域の方をお招きする学習や校外での学習が本格化します。「学び」は「わからなさ」から始まります。すぐには解けない課題に挑み、時間をかけて次第に分かってくる。そのとき「学べた!」と思えるのだと思います。その過程では先生や仲間の話をよく聴きます。よく聴いたときは、聴いたことと自分の考えが頭の中で出会います。同じだなあと、ちょっと違うぞとか思うようになります。そうやって気付いたことを人に伝える、またその人が話してくれる、そういう言葉の行き来が「対話」につながり、「深い学び」となっていきます。「互いに響き合う」6月でありたいと思います。学校だからこそできる学びです。



さて、6月は衣替えの時期です。時折肌寒い日もありますので、天気や気候に合った服装での登校をお願いします。熱中症対策に水筒や汗ふき用のタオルの準備もお願いいたします。また、文部科学省から登校時や外の活動など十分な距離がとれるときには必ずしもマスクの着用の必要は無いとの指針が出されましたが、太田南小ではもう少し周りの状況を見つつ、校内では、体育時の運動や給食の食べる時以外、引き続きマスクの着用をさせたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

## 横沢曲がりねぎを植えました



5月30日(月)、3・4年生が、学校の畑で曲がりねぎの栽培作業をしました。

今年度も、農家の〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さん、農業振興情報センターの皆さんからご指導やご協力をいただきました。ありがとうございます。

伝統野菜とはどういうものかを〇〇さんから教わりました。全国でも有名な「秋田フキ」を見せていただくことができました。プール横から採ってきた普通のフキとは大違い。

タブレットを使って伝統野菜の下調べは行っていた3・4年生でしたが、やはり実物の迫力は違います。

4年生はねぎ坊主を取る作業を、3年生は種から育てた細い苗を畑に植える作業を行いました。説明をよく聞いて、しっかり作業することができていました。

将来、「あなたのふるさとの自慢は何ですか？」と聞かれたときに、「伝統野菜の横沢曲がりねぎです。学校で育てたことがあります。」とすぐに答えることができたなら、素敵だなと思います。何しろ、江戸時代から種が途絶えることなく引き継がれているすごい伝統野菜なのですから。

「甘くて柔らかい」という曲がりねぎのよさや伝統をつなぐためのお手伝いが学校でもできたら、そして、ふるさと太田に誇りをもてる子どもたちになってくれたらと願っています。



## 6年生、税金について学ぶ

5月30日（月）、大曲税務署から2名、大曲法人会から7名来校され、6年生を対象に租税教室を開いてくださいました。この学習は、社会科の一環として行われたもので、目的は「税金は必要かどうか」を考えることでした。税金がなくなった世の中はどんなふうになるかを分かりやすいアニメで見せていただいたり、クイズ形式で税金を考えたりしました。国民の生活を安全で豊かにするために税金は



↑ ずっしり!!

必要であることをほとんどの6年生がすでに認識していましたが、この租税教室を通して、「やっぱり税金は必要なものなのだ」と理解を深めていました。

そして、今年も用意していただきました。それは、かっこいいジュラルミンケース入りの、

「1億円（の見本）」

です。（1億円はおおよそ10kgだそうです。）

